

## 1 社長年頭所感

“笑顔”や“喜び”を増やしたい

皆さんの日々のご尽力に心から感謝申し上げます。未だ景気は回復したとは言えず、当社をとりまく事業環境もまだまだ厳しい状況が続くと予想されます。サービスを提供する私たち自身が仕事に喜びと楽しさを持ちながら、多くの場面でお客さまの笑顔や喜びが生まれるよう、さらに愛される企業、選ばれる企業を目指します。

お客さまへの気づきや気配りを常に行うことにより、お客さまが「助かる」と感じてくださる。お客さまの「助かる」とは=すぐに対応してくれる、提案してくれる、解決してくれること。みなさんの「改善の視点（気づき）」や「実行する気持ち」を高めるお手伝いとして、技術研修や表彰による評価などを企画し積極的に進めていきます。

2011年もみなさんどうぞよろしくお願いいたします。

代表取締役社長 滋野好史



2011年、当社の年賀状は、「キレイ」のハート  
お客さまや建物を利用される方々の笑顔と「ありがとう」  
が自分の栄養になり、新たなありがとうを生み出していく。

## 3 十二・一月の目標



寒 さ厳しい折、くれぐれも身体にはご注意ください！

### 開運招福

- ・重点箇所  
玄関まわり(ガラス戸など)の手垢・汚れ・塵の除去
- ・「けがの予防」と「体調の管理」  
体温を上げて、筋肉や腱を柔らかくして血流を良くする。  
睡眠不足や過労・風邪に留意。

### 業務完了記録票

| 日    | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
|------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|
| 業務完了 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |

\*業務をしない日は該当欄に斜線を引く。  
\*上記の該当日に記録する。(サイン又は押印)  
この2点に関して、守られていない現場がありますので、必ず指示の通りお願いします。

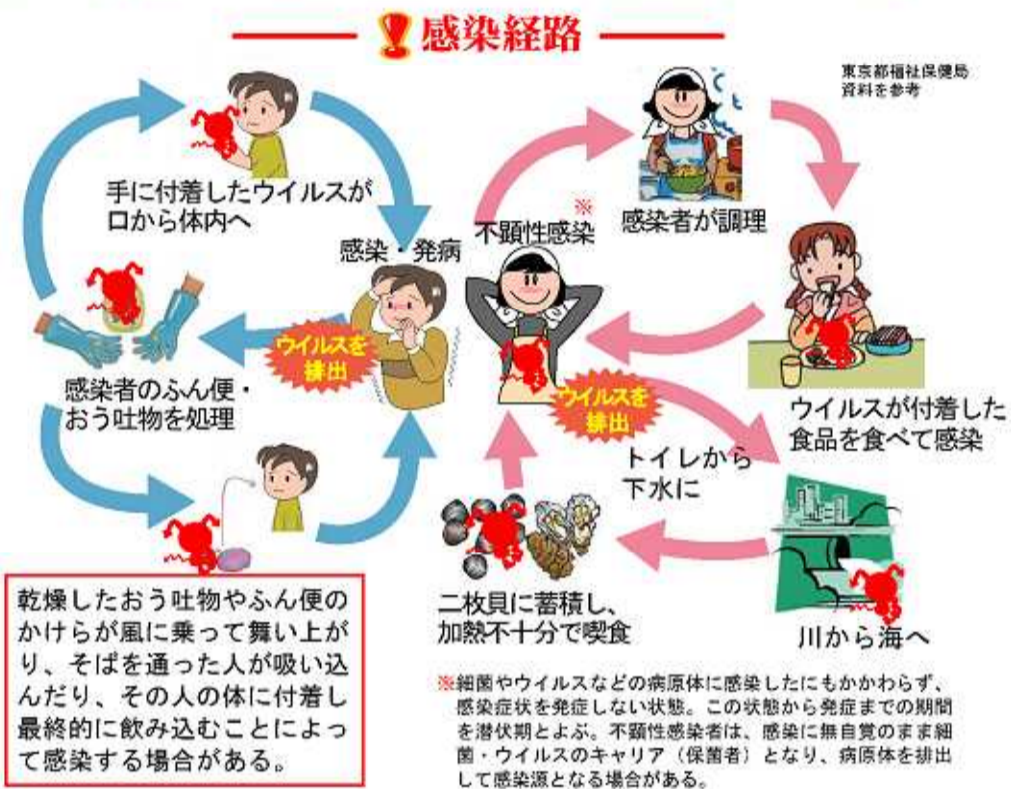
## 2 感染性胃腸炎に要注意

特に、ノロウイルスによるものが大流行しています。

ノロウイルスは感染力が非常に強く、感染の多くは口から体内に入ることによりおきています。わずかなウイルスが口の中に入るだけで感染します。



業務開始前・終了後、トイレ使用后、食事前など必ずしっかり手を洗い、感染の拡大を防ぎ、自らも守りましょう。



★注意！  
おう吐物は想像以上に遠くまで飛び散っています。  
実験の結果、床から1mの高さから吐くと、カーペットでは吐いた場所から最大1.8m、フローリングでは最大2.3m 飛び散ることを確認しました。カーペットの場合は、毛足の長さに左右されますが、広い範囲を消毒しましょう。

### 予防方法

- せっけんを使ってしっかりと手を洗うことが重要。
- 食品中のウイルスは加熱により感染性をなくすことができる。食品の中心温度が、85℃ 1分以上加熱し、しっかり熱を通す。
- 感染者の下痢便とおう吐物の処理を的確に行う。

### 二次感染を防ぐために

感染者のふん便やおう吐物には大量のウイルスが含まれているので、その処理には十分注意する必要があります。殺菌には熱湯あるいは0.05から0.1%の次亜塩素酸ナトリウムを使用します。アルコールにはあまり殺菌効果はありません。



- 【汚物の処理方法】
- ①感染者の便やおう吐物を処理するときは、使い捨ての手袋とマスクを着用する。
  - ②注意標識（清掃中看板）を置く。
  - ③便やおう吐物はペーパータオル等で取り除き、ビニール袋に入れる。
  - ④残った便やおう吐物の上にペーパータオルをかぶせ、その上から50倍から100倍に薄めた市販の塩素系漂白剤を十分浸るように注ぎ、汚染場所を広げないようにペーパータオルでよく拭く。
  - ⑤拭くときに、ひざをつくなどウイルスが眼につかないように行う。
  - ⑥拭き取ったものは指定の場所（蓋が閉められるもの）に廃棄する。

注：塩素系漂白剤使用時、カーペットは色が変わることがあるので注意！